

平成 29 年度第 3 回三重県ダイバーシティ社会推進本部会議概要

- 1 開催日時：平成 29 年 11 月 21 日（火）10:15～10:25
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題 1 ダイバーシティみえ推進方針（案）について

●事務局【ダイバーシティ社会推進課】（資料 1、2、3 に基づき説明）

- ・パブリックコメント等を踏まえ、ダイバーシティみえ推進方針（案）をとりまとめた。
- ・素案からの主な変更として、推進方針の名称を「ダイバーシティみえ推進方針 ～ともに^{きらり}輝く、多様な社会へ～」に変更、知事メッセージの記載、ダイバーシティの定義等を冒頭に記載、今後の取組展開の見出しの修正と内容記載、様々な場面でダイバーシティが考えられるよう例示等の追加、などを行った。
- ・推進方針は、12 月 11 日の常任委員会で説明し、その議論等もふまえ策定する。

☆戦略企画部長

- ・名称で、「輝く」を「きらり」と読むこととしているが、一人ひとりの「命のきらめき」や「本来の力の発揮」がなぜ「きらり」になるのか。輝くという文字をきらりと読ませるのではなく「ともにきらり、みんなで輝く社会へ」などとしてはどうか。
- ・この方針はどれぐらいのスパンで考えているか。

●事務局【ダイバーシティ社会推進課】

- ・読み方については、「輝く」という言葉をストレートに出すのではなく、もう少しやわらかく、しかしきらめきをもつようなという思いを込めて、注釈も用いながらこのような読み方とした。
- ・スパンについては、資料 2 の 11 ページで、「浸透」「発展」「拡大」のステージを徐々に進めていく時間軸を記載している。

☆知事

- ・方針のとりまとめがゴールではなく、方針に基づいてどういう取組ができるかということなので、ここからがスタートだということをよく理解して、県民の皆さんに、共感の輪を広げ、行動につなげていただけるよう進めていってほしい。
- ・環境生活部だけで行うものではない。各部のさまざまな施策にダイバーシティの視点を反映してほしいので、特に部局のトップである部局長から取組への反映を意識的に行ってほしい。